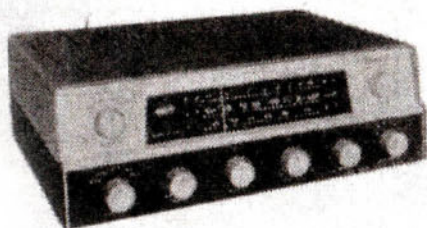


# 国内新製品紹介

## 山水のステレオ・アンプ "SM-20"

本機はステレオ・ブリ・メイン・アンプで、FM、中波、短波の3つの放送が Hi-Fi で聞けるし、ステレオ・レコードやテープ、マイクによる演奏にも使用できるものである。同社の本命である出力トランスには特に高級品を使い、ステレオで9W×2、モノラルで18WのHi-Fiアンプとなっている。近い将来に行われるFM多重放送の受信に備えて、アダプター取付け用の補助端子が自蔵されている。

内容は16球+グルダイ3個で、終段は6B8 PP×2となっている。周波数特性は20~40,000 c/s (出力6Wにおいて)、出力インピーダンス 8Ω, 16Ω, 32Ω, 歪率1%以内 (出力8W, 1000c/s), SN 55dB以上、トーン・コントロールはCR型となっている。外形寸法は幅426×高さ138×奥行348 (mm), 重量14.6kg, 現金正価は¥31,000。



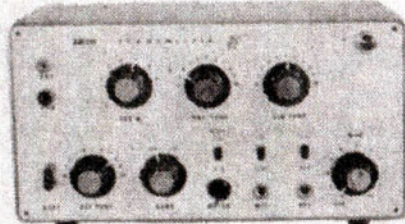
(東京都杉並区和泉町 460)

山水電気 K. K.

## トリオの新製品2種

### ●送信機キット "TX-88"

5球スーパーの組める人なら誰にでも作れる初級用電話送信機である。本機は電信級、電話機に指定されている出力10Wを、最適状態において得ることのできるもので、変調は6B8のプッシュによるプレート・スクリーン同時変調である。送信周波数は3.5Mcと7Mcの2バンドで、安定なグリッド・プレート型水晶発振回路を使っている。発振管には6AR5を用い、終段も6AR5で出力回路はマッチとしてあらゆるアンテナにマッチさせることができる。整流は6CA4、前面パネルはアルミの梨地仕上げ、ケースはミガキ銅板のグレイのチリメン状の焼塗付装が施してある。外形寸法は307×168×180 (mm), 重量7.5kg, 正価は¥12,000。



### ●FM トライアンプ "AF-Q5"

本機ではプリアンプ部に低雑音トランジスタ OC-71 を2個使用し、ヒーター・ハムを全く除いている。受信周波数は535~1605 kc, 3.7~12Mc, 80~90Mc (FM) で、使用真空管は6AQ8×2, 6BA6×2, 6AU6, 6AL5, 6BE6, 12AU7, 6BQ5×2, 6CA4 の12球に、前記のOC-71×2となっていて、出力は6BQ5 PPで、最大18W無歪15Wである。また同調指示用メーターもついている。PUはクリスタル、マグネチック型とも使える。出力端子は4, 8, 16Ωである。消費電力は約110VA, 外形寸法は幅420×高さ125×奥行280 (mm) で、重量10kgである。正価は¥27,600。

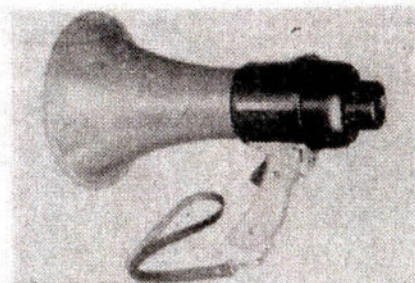


(東京都大田区千鳥町 74)

春日無線工業 K. K.

## ハイボックスのTRメガホン "TRM-8"

電気メガホンとして電池の消耗を少なくするためにトランジスターを使ったものであるが、単二(または特単二)8個を直列に12Vとして使い、増幅度を高めて出力を増大したもので、その音声の伝達距離は1000mに達するという。アンプ回路はドライバーとしてOC-721個、出力段としてパワー・トランジスターOC-19または2N242を2個B級PPとして使用し、出力は最大10Wまで得ることができる。消費電流は無信号時に60mA, 信号時に600mAで、連続使用で6時間、間欠使用で10時間以上保つようになっている。ホーンの口径は225mm, 長さ360mmで、重量は電池ともども2.1kgである。使用マイクは電磁型である。



(大阪府東区平野町 4 の 40)

ハイボックス音響 K. K.

## スター無線の精密直読容量計 "S-7119"

本器は測定しようとする容量を矩形波で充電

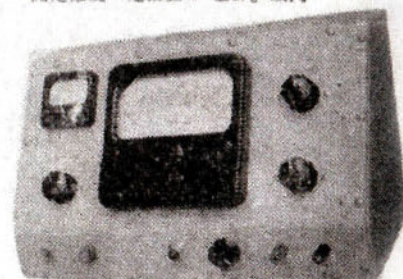
させ、その直流計器で読み、容量を直読するようにした容量計である。なお電源電圧の変動による測定誤差を防ぐために、たえずチェックできるように指示計が附属している。またスケール板も大きく(6吋角型)、容量目盛は等分目盛となっていて読み取り易く、特に工場用として最適である。

### 測定容量範囲

0~0.001 μF	0~0.03 μF
0~0.003 μF	0~0.1 μF
0~0.01 μF	0.3 μF

### 測定精度

定格値の±1%以内

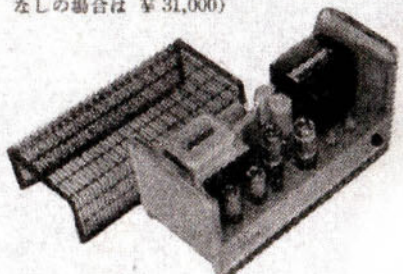


(京都市右京区西京極庄境町 16 の 2)

スター無線測器 K. K.

## ラックスの大出力アンプ "BM-8A"

トランスのラックスが発売した、出力70Wというメイン・アンプである。真空管の構成は12AU7×2, 6B8×2, 6AR4×2で、入力0.9V, 出力は全可聴周波範囲にわたり70Wとなっている。出力インピーダンスは4, 6, 8, 10, 16Ωとあり、S/Nは-90dB, 負帰還は28dB消費電力は無信号時に110W, 最大出力時200Wである。プリアンプ・チューナー用電源はB電源DC 320V 50mA, ヒーター6.3V 3Aまたは12V 1Aである。歪率は最大出力時に20c/sで約1%, 30~10,000c/sで約0.4%, 17,000c/sで約1%となっている。外形寸法は幅445×高さ246×奥行193 (mm) で、重量は16.9kgである。定価は¥37,000。(ただし真空管なしの場合は¥31,000)



(大阪府西成区長橋通 22-2)

錦水電機 K. K.

## 測定および測定法の参考書 "ラジオ受信機測定読本"

三田無線研究所から発売したもので、同所西



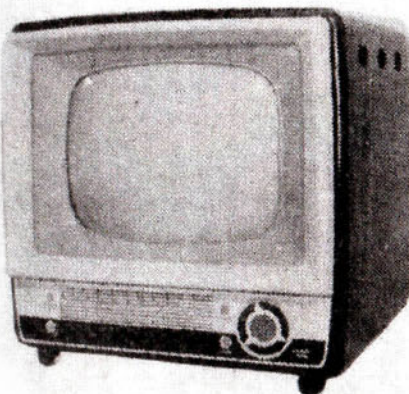
長谷川氏の著である。測定基礎理論から、ラジオ、アンプ、テレビ等の測定法を詳述し、各種測定部の説明から、標準測定法まで解説した唯一の参考書である。定価は ¥420 (〒40 円) である。

(東京都港区麻布竹谷町 6)

三田無線研究所 K. K.

**東映の TV キット "14TV-200"**

チューナー部に HH 管を使用して感度を上げた 17 球+2 石で 14 型の超遠距離用受像機である。映像 IF は 3 段、パルス幅 AFC、尖頭値型 AGC で、音声はレシオ検波で音声出力は 3W である。特にリモコン装置の取付けも可能、ワンタッチ・スイッチ方式の完全キットである。値段は ¥29,500。



(東京都千代田区神田麻籠町 3 の 7)

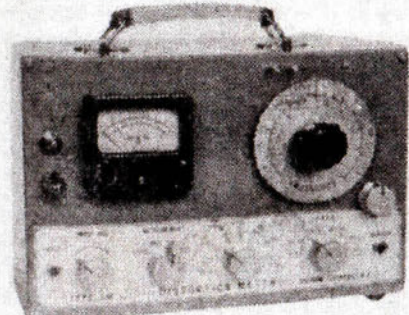
東映無線 K. K.

**信和通信機の歪率計 "SM-101"**

Hi-Fi ファンの要望にこたえて発売したもので、従来の歪率計の性能を害わない限りにおいて出来るだけ小型軽量化し、コストも下げたもので、歪率はもちろん、S/N の測定、広帯域高感度の真空管電圧計として使うこともできる。

- 歪率測定器 30 c/s~30 kc 連続可変
- 30%~0.2% dB % 直続
- 電圧計 30 c/s~100 kc 0.5 dB
- 20 c/s~150 kc 1 dB
- 2 mV=10 V

電源は AC 100V で 25VA であるが、電源変動 ±10% に対し指示誤差は ±0.2dB 以内である。外形寸法は 210×315×150 (mm)、重量 7kg で、価格は ¥48,000。

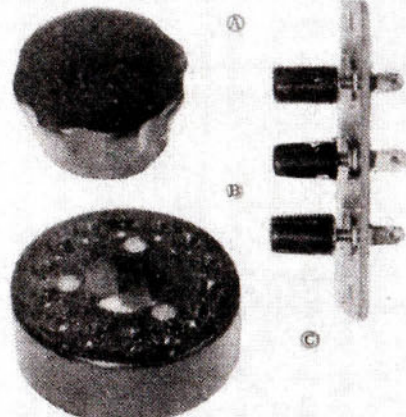


(東京都杉並区下高井戸 4 の 943)

信和通信機 K. K.

**昭和無線の小物部品 3 種**

小物パーツ専門の同社では、写真でごらんのような 3 点を出した。すなわち、①測定器用の高級ツマミ、②重カブリテレビ・ブラウン管用の 14P モールド・ソケット、それに③P 型の 3P ターミナルである。



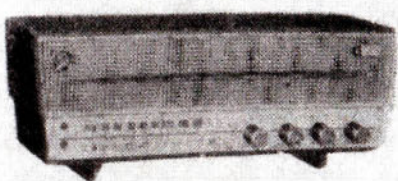
(東京都品川区東戸越 5 の 24)

昭和無線工業 K. K.

**サンヨーの新製品 2 種**

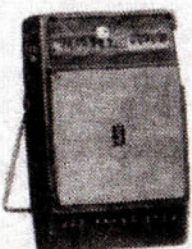
**●ホーム・ラジオ "SF-76"**

普通の卓上型 2 バンド 5 球スーパーであるが、新設計の 9cm×28cm という長楕円のスピーカーを使って音質の改善をはかっている。音質は 3 段に切替えることができ、PU 端子、イヤホン端子もついている。使用真空管は 12BE6, 12BD6, 12AV6, 30A5, 19A3, 12Z8 で、受信周波数は 535~1605 kc, 3.8~12Mc の 2 バンド・スーパーである。電気的出力は無歪で 1W。消費電力は 29VA である。外形寸法は幅 485×高さ 190×奥行 150 (mm) である。正価は ¥9,000。



**●超小型 6 石ラジオ "6C-022"**

ナイロンの持つ特質をそのまま生かすためにナイロン製のキャビネットを使っているので、光沢もよく、落してもプラスチックのように割れる心配はない。バリコンはセフミック・バリコンを使っている。またボリュームと同調のツマミは一方に並んでいるので、ポケットの中で指 1 本で操作することができる。ケースについているハンドルには手で下げる時は上げ、机に置く時は半分ほど折り、ポケットに入れる時は完全に折るといって三段調整式になっている。内容は普通の 1 バンドの 6 石スーパーである。正価は ¥7,700。



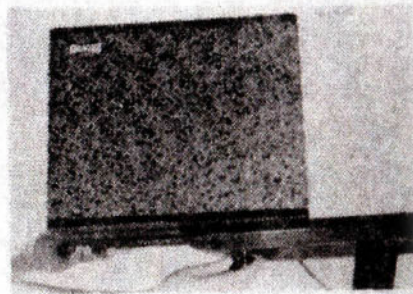
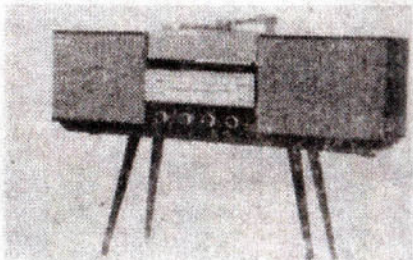
(大阪府守口市京阪本通 2 の 18)

三洋電機 K. K.

**東芝のファミリー・ステレオ・シリーズ "201"**

本シリーズはステレオ・アンプ、SP システム、レコード・プレーヤーの 3 つが一緒になっているもので、チューナー・アンプ部は 8 球+1 石の 2 バンド・スーパーで、使用真空管は 12BE6, 12BA6, 12AX7, 30A5×2, 1N6D (セレン整流器) となっている。出力は無歪で 1W×2、最大 1.5W×2 で、消費電力は 60VA である。外形寸法は幅 324×高さ 190×奥行 240 (mm) である。

スピーカー・システムは 16cm のパーマネント型の入ったもの 2 つが左右についている。入力は 2.5W×2、インピーダンスは 4Ω である。キャビは高さ 691×奥行 240 (mm) のが左右外側で計って 964mm の位置にとりつけられているが、この 2 個のスピーカーはスタンドにネジで固定されているので (この部分は特許申請中)、写真(下)でごらんのように左右にスライドさせ、聴く位置によって適当に間隔を調整できるようにしている。この時の間隔は外側で最大 1430mm とまですることができ、プレーヤー部はステレオにも使える 4 スピード・プレーヤーで Xtal PU がついている。



値段はステレオ・アンプ TAS-33 が ¥13,500、スピーカー・システム TSS-34 が ¥7,200、ステレオ・レコード・プレーヤー TPS-16 が ¥6,300 で、全部そろえて ¥27,000 ということになる。

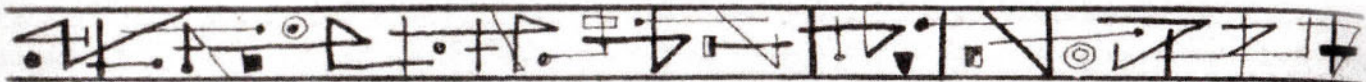
(東京都千代田区有楽町 朝日新聞ビル内)  
東芝レコード営業部

**スターの IFT 2 種**

トランジスター用の IFT "TR-7" および "TR-10" の 2 種類が新発売された。規格は下の表をごらんがたい。写真では上が TR-7、下が TR-10 である。

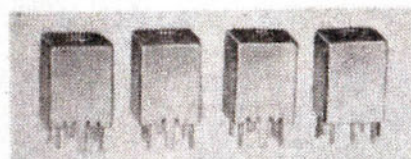
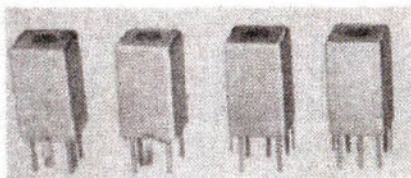
**TR-7 規格**

- 中心周波数 455 kc
- 帯域幅 (-3dB) ±2.5~3 kc
- 総合選択度 (±10 kc) 16dB ±2dB
- 総合利得 75dB ±1.5dB
- 寸法 7×7×11.5 (mm)



**TR-10 規格**

中心周波数 455 kc  
 帯域幅 (-6dB) 9.5 kc 以上  
 総合選択度 (±10kc)-18dB 以上  
 総合利得 約 80dB  
 寸法 10×10×13.5(m/m)

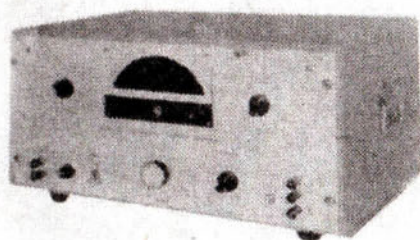


(東京都港区芝三田 1 の 5)

富士製作所 K. K.

**菊水の超低周波ファンクション・ジェネレーター "451"**

本機は 0.008 c/s~1200 c/s の正弦波、三角波、矩形波を 10 進法、5 レンジに分割して発生する極めて安定な超低周波の発振器で、出力電圧の周波数特性は本質的にフラットで、波形およびレンジの切換えによるトランジェントをほとんど発生せず、たぐちに新たに与えられた波形で発振する。安定度は電源電圧の 10% 変化に対して ±1%、精度は周波数目盛の ±(2%+0.05)、出力電圧の周波数特性は ±2%、出力電圧安定度は電源電圧の ±10% 変動に対して ±2%、歪率は正弦波のとき 100 c/s 以下が 1%、1,200 c/s 以下が 2%、出力インピーダンスは約 40Ω である。同期出力は約 10V (P-P)、パルス幅は約 5μs である。外形寸法は 519×260×330(mm)。正価は ¥220,000。



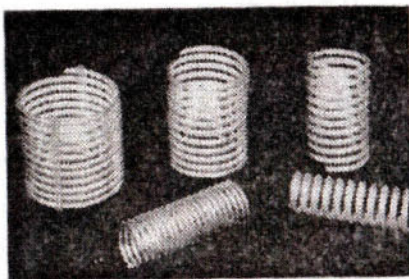
(東京都大田区馬込町西 4 の 67)

菊水電波 K. K.

**東京電機工業の TRL コイル**

TRL コイルは一般の中電力送信機 (250 W 級まで) で安全確実に使用しうる同調回路用の自立型空心コイルで、高周波電磁界内での損失を極小ならしめるよう設計されている。線径 2mm のものは 150 W 級の回路まで、3mm のものは 300 W 級の出力回路まで充分に使え、損失の増加を多少許せばそれぞれ約 2 倍までの入力に耐える。コイルの材料は良質の黄銅線を採用して機械的変型を受けることを最小とし、自己インダクタンスの安定化をはかり、線表面には厚い銀メッキ層を作って高周波電流の表皮効果を防いでいる。また TRL コイルはアンテナ

ナ・マッチング回路や VHF, UHF 受信機の同調回路にも好適である。なおこのコイルは 3.5Mc から 7, 14, 21, 28, 50Mc 用と各種の径や巻数のものが作られている。値段は ¥150~¥285 となっている

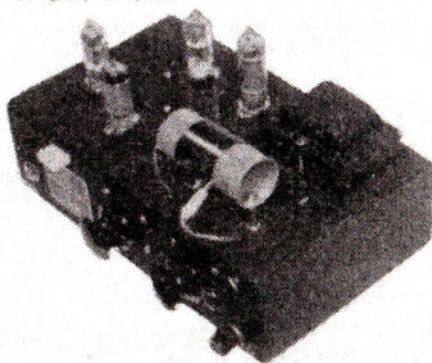


(東京都武蔵野市吉祥寺 3069)

東京電機工業

**タニーの送信機 "T-51"**

Tany (タニー) の名で写真のような送信機のキットが売り出された。本機は電話級のハム局用に設計されたもので、使用真空管は 6BD6 (水晶発振)、6AV6×2 (電圧増幅)、6AR5 (電力増幅)、6AQ5 (変調) の 5 本で、電源 (250 V 100mA, 6.3 V 2A) は外付となっている。使用バンドは 3.5, 7 Mc で出力は約 4.5 W、変調はプレート・スクリーン同時変調、出力回路は π マッチになっており、どんなアンテナでも使うことができる。シャーシは 0.8mm 薄鉄板製で、外形寸法は 250×150×130(mm)、値段は A キット (オール・キット) ¥6,900、B キット (球なし) ¥5,400、C キット (球、C, R なし) ¥4,800。



(千葉県市川市市川町 5 の 547)

谷電気

**パイオニアの新製品**

**●楕円型スピーカー 4 種**

ローコストで高性能をねらった楕円型スピーカーで、写真は右より P0710-C, P0812-C, P1016-C, P0818-C である。P0710 は外径 68×106(mm) で、VC インピーダンスは 8Ω、最低共振周波数  $f_0$  は 200~280 c/s、最大許容入力は 0.3W、音圧レベルは 98dB/W で、これにはトランジスタ用で OPT はついていない。

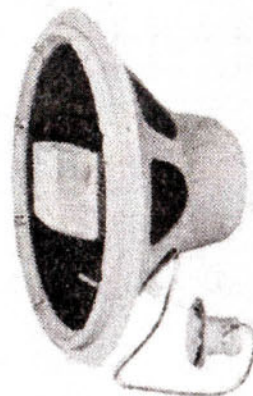
P0812-C は外径 80×140(mm)、VC 3.5Ω,  $f_0$  120~160c/s、入力 1.0W、音圧 96dB/W である。P1016-C は外径 102×152(mm)、VC 3.5Ω,  $f_0$  120~160c/s、入力 1.5W、音圧 97 dB/W、P0818-C は外径 79×171(mm)、VC

3.5Ω,  $f_0$  150~190c/s、入力 1.5W、音圧 96 dB/W である。正価は P0710-C が ¥550、P0812-C が ¥640、P1016-C と P0818-C が ¥720。



**●30cm 2 ウエイ PAX30E**

世界ではじめてサラン・コーンを採用して、広い周波数範囲と広角度を誇るものである。サラン・コーンは特に低い音の再生に弾力を発揮し、歪の少ないダンピングのよき音質を出している。トイーターは 6.5cm のコーン型を 2 本外向きに配置してある。ウーファー前面のパンチング・メタルは干渉歪の発生を防止するほか、コーン紙保護の役目も果たすから、キャ



ビには裝飾布を張り手にそのまま取付けられる。周波数再生範囲は 20~16,000 c/s,  $f_0$  20~35 c/s, VC インピーダンス 16Ω、最大許容入力 20W、出力音圧レベル 100 dB/W である。外径寸法は 350 mmφ、奥行 188mm、重量 6.1kg となっている。正価は ¥12,900

**●ステレオ・マスター "SM-B60"**

家庭向きのかわいいステレオ・アンプで、短波や FM はもちろん、テレビの第 1, 2, 3 チャンネルまで受信できる。また有効半径 5m のリモート・コントロール・ユニットを使って、ステレオのバックスをリモ・コンすることもできる。使用真空管は 10 球+2 グルダイである。終段は 6BM8 シングルの 2 つで、アンプの出力は最大 3W×2、無歪 2W×2。本機に使用するプレーヤーの PU はクリスタル型である。出力端子は 5~10Ω, 10~20Ω、マルチプレックス用チューナー出力がある。消費電力は 70 W、外形寸法は幅 375×高さ 145×奥行 288 (mm)、重量は 9.2kg。正価は ¥25,700。

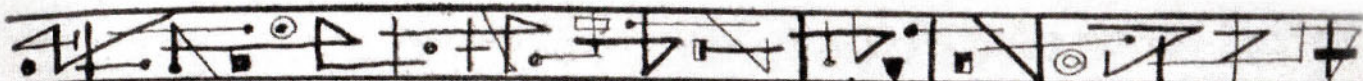


(東京都文京区音羽町 6 の 5)

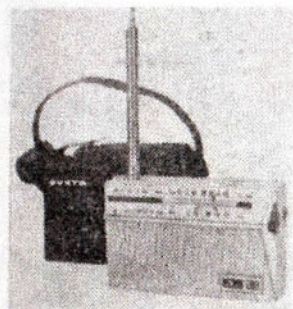
福音電機 K. K.

**オンキョーの新製品 2 種**

**●7 石 TR ラジオ "TR-710"**



本機は 2S-93A, 2S92A, 2S49, 2S53, 1N60 (ゲルダイ), 2S54, 2S56×2 という配列の 2 バンド・スーパーで、電気的出力は無歪 80mW, 最大 120mW で、スピーカーにはノンプレス



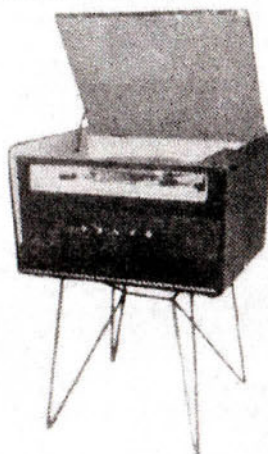
コーンの 6cm ペーマネント型を使っている。アンテナはフェライトコア・アンテナ内蔵のほかに 9 段引伸ばしのロッド、外部リードつきとなっ

ている。外形寸法は横 117×高さ 76×奥行 34 (mm) で、重量は電池ともで 370gr である。現金正価は ¥10,400。

### ●ステレオ・プレーヤー “HP-10L”

モーターは 4 極インダクション型の 4 スピードで、ターン・テーブルは直径 25cm である。消費電力 11W, 絶縁抵抗 50MΩ 以上、ピックアップはター

ンオーバー式のクリスタル型で、針圧は 8gr である。また写真でごらんのような脚も売出している。本体の外形寸法は横 500×高さ 265×奥行 400 mm で、重量は 12kg。現金正価は本体が ¥32,000、脚部が ¥1,100。



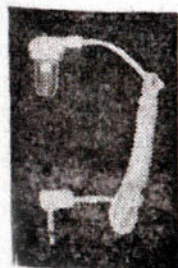
(大阪市旭区大宮西之町 5 の 32)

大阪音響 K. K.

### ナショナルの新製品 7 種

#### ●耳かけ付マグネチック・イヤホン

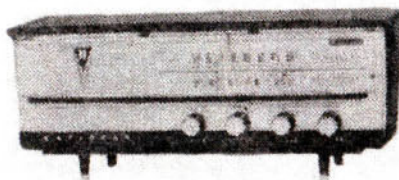
本品はトランジスター・ラジオ用として設計されたもので、マッチング・インピーダンスは 16Ω である。特に本品には長時間使用のために耳かけがついているので、その場合は耳栓をとりはずして耳かけをつければよい。A 型 (横型プラグ)、B 型 (縦型プラグ) があり、ともに正価は ¥380 である。



(松下電器産業・部品事業部)

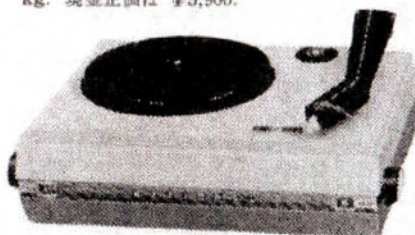
### ●2 バンド・ラジオ “DX-435”

受信周波数帯 535~1605kc, 3.75~12Mc の 2 バンド・ルーム・ラジオで、使用真空管は 12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5, 35W4 である。スピーカーは 12cm ペーマネント、電気的出力は無歪 1.2W, 最大 1.5W, 消費電力は 23 VA である。外形寸法は横 400×高さ 176×奥行 153 (mm) で、重量は 2.4kg。正価は ¥7,000。



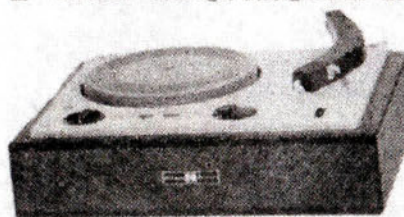
### ●ステレオ・プレーヤー “DL-864”

モーターはリム・ドライブの 4 スピード型 “2512” で消費電力は 8W である。ターン・テーブルは 17cm (ゴムカバーつき)、ピックアップはターンオーバー式ステレオ・クリスタル “STX-34” である。再生周波数は 40~12000 c/s で出力電圧は ST-LP が 0.8V, SP が 0.6V, PU の針圧は 8gr。外形寸法は横 301×奥行 250×高さ 143 (mm) で、重量は 2.4 kg。現金正価は ¥5,900。



### ●ステレオ・プレーヤー “DL-860”

モーターはリム・ドライブの 4 スピード型 “6U-21L” で 17cm ターンテーブル (ゴム・カバーつき) である。PU は同社のクリスタル型 “STX-32” 針圧 8gr, 出力電圧は SP-LP

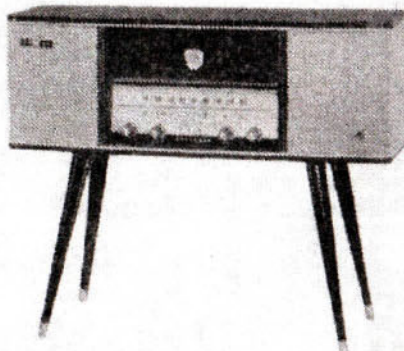


が 0.8V, SP が 0.6V, 再生周波数は 40~12,000c/s である。本機は同社の 2 バンド・ステレオ・ラジオ “DH-760” とのステレオ・アンサンブルにも適当である。正価は ¥6,300。

### ●2 バンド・ステレオ・ラジオ “DH-760”

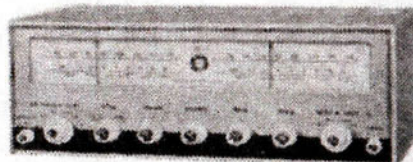
ラジオ部は 6BE6-6DC8-6BM3-6BM8-6CA4 に同調指示の 6DA5 の 2 バンド・ラジオであるが、左右のスピーカー・キャビにはそれぞれ 18cm と 16cm の 2 個、計 4 個が付付けられている。低周波増幅部は双三極管 6BM8 と双五極 6BM8 管が 2 列になっているため、別のラジオ・チューナーを接いでステレオ放送を、またステレオ・プレーヤーと併用してステレオ・レコードを楽しむことができる。電気的出力は

無歪が 2W×2, 最大が 2.5W×2, 消費電力は 65VA となっている。キャビは木製 (ウォルナット) で、寸法は幅 740×高さ 640×奥行 255 (mm) で、重量は 13.5kg である。正価は ¥24,800。



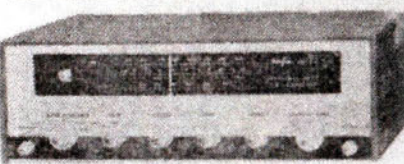
### ●万能型ステレオ・アンプ “RA-42”

本機はチューナー部からオーディオ部まで 2 列に組込まれ、それぞれ 2 バンド・スーパーになっている。受信周波数は 535~1605kc, 3.8~12 Mc (2 チャンネル) で、使用真空管は 6BE6×2, 6BA6×2, 6AV6×2, 6Z6×2 (プリアンプ), 6AV6×2 (音質調整), 6BQ5×2, 6CA4, 6Z61 (同調兼平衡指示) である。周波数特性は 40~20,000c/s±0.5dB, 電気的出力は無歪 5W×2, 最大 6W×2, 雑音 -52dB 以上, クロストーク -40dB 以上である。入力端子は MAG×2, XTAL×2, AUX×2, FM (ch. 1), TV (ch. 2) があり、スピーカー端子は 4Ω, 8Ω, 12Ω 各 2 個, 録音端子 500kΩ×2, 消費電力は 110VA である。外形寸法は横 410×高さ 160×奥行 280 (mm) で、重量は 11.8 kg である。現金正価は ¥32,800。



### ●FM つきオールウェーブ・ステレオ・アンプ “RA-40”

ステレオ・アンプの決定版ともいえるもので、6AQ8-6AQ8-6A18-6DC8-6BX6-6AL5 の配列の FM (80~90Mc), SW (3.8~12Mc), MW (535~1,605kc) のチューナー部に、12AX7×2, 6AQ8×4, 6BQ5 PP×2 という豪華なアンプ部のついたものである。電気的出力は無歪 13W×2, 最大 15W×2 で周波数特性は 20~20,000 c/s ±0.5dB, SN -52dB 以上, クロストーク -40dB 以上, 入力端子は MAG, XTAL, RADIO, AUX の 4 種, 出力端子は 4Ω, 8Ω, 16Ω, 32Ω, 録音端子 0.5V (500kΩ) となっている。消費電力は 170VA。外形寸法は幅 440×高さ 160×奥行 365 (mm) で、重量は 16.5 kg。正価は ¥48,000。



(大阪府北河内郡門真町)

松下電器産業・ラジオ事業部